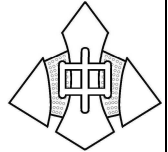


郡山市立小原田中学校 学校だより 手をとらずさえて

No.32

“KOHARADA WAY” 自分に打ちかて

- 心身ともに健康で明朗な生徒
- 自主的に学習する生徒
- 責任を重んじ協調性のある生徒



令和2年10月29日(木) 発行

【発行責任者】郡山市立小原田中学校長 熊坂 洋

慣れっこになっていませんか？ 感染症対策

生活のしかた ～新型コロナウイルス感染症対策～

登校前	□ 朝の検温、検温状況を確認し、「健康観察記録表」に記入する。 □ 保護者のサイン（押印）をもらう。
登校時	□ 発熱がある場合は、自宅に休養する。保護者に学校に連絡してもらい、マスクを着用する。 □ 交通ルールを守り、8：05までに昇降口を通過する。 □ 昇降口が混雑している場合は中に入らず待つ。（先生の指示に従う） □ 「健康観察記録表」を提出する。検温を忘れた場合は学校で検温する。
登校後 短学活	□ 手洗い・うがいをして教室に入る。 □ 教室の換気をする。（廊下側の出入口と校庭側の窓を開ける） □ 身体的距離に注意して生活する。（1～2mの間隔を意識し、密接は避ける）
授業	□ 授業では、感染リスクに配慮しながら活動する。 □ 授業中にも発熱を行う場合がある。 □ 実験や実習、実技の授業では、活動の前後に手洗いをを行う。 □ 先生の指示にしたがって学習を進める。
休み時間	□ 休み時間には必ず換気を行う。（廊下側の出入口と校庭側の窓を開ける） □ 特別教室での授業で、その教室に移動したら換気を行う。 □ 特別教室や体育館の授業から教室に戻る時には、手洗い・うがいを行う。 □ トイレの後にも手洗いをを行う。 □ 熱中症予防のため、こまめに水分補給する。
給食時	□ 給食の配膳時、食事前には手洗いをを行う。 □ 机を向かい合わせにせず、会話を控えながら食事をする。
昼休み	□ 休み時間には必ず換気を行う。（廊下側の出入口と校庭側の窓を開ける） □ 身体的距離に注意して行動する。（1～2mの間隔を意識し、密接は避ける）
清掃	□ 戸や窓を開けるとともに、無音清掃に取り組む。 □ 清掃終了後は、手洗い・うがいを行う。
短学活 放課後	□ 1日を振り返り、明日の準備を『自分に打ちかて』に記入する。 【「放課後の活動なし」の場合】 □ 学年ごとに時差方式の下校とする。（指示された時間の下校する） □ 寄り道をせず、まっすぐ帰宅する。交通事故には十分注意する。帰宅後、手洗い・うがいを行う。
部活動	【「放課後の活動（部活動等）あり」の場合】 □ 顧問・担当の先生の指示に従い、密着・密接を避けながら活動する。 □ 時間を有効に使い、効率的に練習して活動する。 □ 下校時間を厳守し、寄り道をせず、まっすぐ帰宅する。交通事故には十分注意する。帰宅後、手洗い・うがいを行う。
下校時	

「新型コロナウイルス感染症対策の徹底を！」

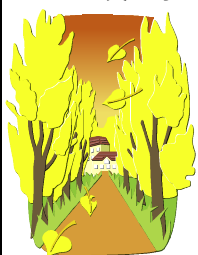
今まで数え切れないほど繰り返されてきたこの言葉に慣れっこになってしまい、手を抜いていませんか？朝の検温・健康観察チェックは忘れずに行っていますか？家の人に確認をしてもらっていますか？登校時、他の活動場所から教室に戻る時、給食の前や清掃の後、手洗いや手指消毒は行っていますか？寒くなりましたが、休み時間ごとに教室の換気をしていますか？運動時など以外にはマスクを着用していますか？学校や外出先から帰宅した時、家で手洗い・うがいはしていますか？外出時にはマスクを着用したり、人込みを避けるようにしていますか？自分自身や学級での状況を確認してください。できていなければ、必ず行動に移してください。

今の郡山市の状況やこれからウイルスが感染しやすくなる冬場を迎えることを踏まえ、気を緩めることなく感染症対策を徹底していく必要

があります。新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、今後も長い期間の対策を続けていかなければなりません。5月に配付され『自分に打ちかて』（生活ノート）に貼った、さらには各教室等にも掲示してある『生活のしかた』をもう一度見て確認してください。ここに書かれたほとんどの項目が今もなお実行しなければならない対策であることがわかります。繰り返して言います。感染症対策の徹底と継続を心がけていきましょう。

後半の学校生活を充実させるために… “個”（自分自身）の生活・学習の充実を図る時期です！

「この木は何の木？」…2年生のフロアには、2本の木が掲示されました。“感謝の木”と“目標の木”です。先日2年生では学年集会が開かれ、2年生の前半を振り返り、これからの自分について考える活動が行われました。学年主任の横山先生からは、「自分の可能性を信じ、自分の殻を破ること」、「他の人を生かしていくこと」などの話がありました。そういった一連の活動の中で、生徒一人一人が他への感謝の気持ちとこれからの目標を木の葉に記入・貼付けし、2本の木が完成しました。友誼祭をはじめとする大きな行事が終了するとともに、1年間の振り返り地点を過ぎた今、1・2学年ともに学年集会等で今年度前半の学校生活のふりかえりと後半の目標設定などが行われました。また、3年生では昨日学年集会が開かれ、高校入試に向けた面接全体指導が行われました。高校入試への準備が本格化してきました。全学年とともに、これからは、特に“個”（自分自身）の生活や学習を充実させていく時期であると言えます。そこで、みんなにひとつの詩を紹介しします。（裏面）タイトルは『道はいつもひらかれている』です。自分の今を見つめ直し、力強く一歩踏み出すために、是非読んでほしい詩です。



2年フロアに登場した“2本の木”

道は いつも ひらかれている

作：古谷 綱武

道は、すべての人の前にひらかれている。その人に、やる気があるかないかだけである。

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、道がとざされていると思う人の前には道はとざされている。自分はだめだと思う人はだめになっていく。

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、自分が生きていくべき人生は、自分で発見していくよりほかにはないのである。

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、生きがいとしあわせとを、つかみあてるその鍵は、自分の心の姿勢のなかにだけしかない。(中略)

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、人が一度でやりとげられることが、自分には、一度でやりとげられないこともある。一度でやりとげられないことは、十度やってみよう。十度やってもやりとげられないことは、百度やってみよう。

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、やりとげるまでは、けっしてやめないこと。そしてそのやりとげようとする心をけっして失わないこと。

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、見栄や虚栄心、にくしみやうらみ、欲の深さや身勝手な自分本位、そうしたものに心をしばられていると、その心の束縛の不自由さによって、その人は、自分から自分の道をとざしてしまうことがある。

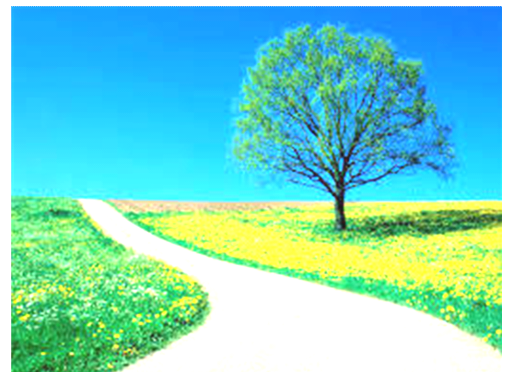
(中略)

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、よいことをたしかによいとわかり、わるいことをたしかにわるいとわかることが大切である。しかもそれは、ほんとうは、それほどやさしいことではないのである。そのむずかしさをよく知った人でありたい。(中略)

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、たえず、知ろう、まなぼう、考えよう、とする意欲をもたなければ、人はその自分の人生の道にあるきすすむ力を失うであろう。知り、まなび、考えていくことが、自分の人生の道にあるいていくことだからである。

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、人によっては、自分にとってのいちばんやさしい道しか、あるこうとしない人もいる。だが人によっては、自分をそだてつづけていくために、いちばんむずかしい道のほうを、いっしょうけんめいにあゆみつづけている人もいる。(中略)

道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、したいことだけして、しなければならぬことは、なかなかやろうとしない人もいる。しなければならぬことこそを、まず行う人になりたいものである。道は、すべての人の前にひらかれている。しかし、この人生はまたその別の一方では、人にその道を見失わせるほどの誘惑と失望とのくり返しにもみちみちていることを忘れてはならない。道は平坦ではないのである。それだからこそ、人生という道のあじわいは深いのである。(後略)



これは、昭和の戦中・戦後に文芸評論家として活躍した古谷綱武ふる やつなけさんがつくった『道はいつもひらかれている』という詩です。(一部を省略しています。)かなり昔の詩ですが、今の社会でも“生きるためのヒント”を教えてくれる“不易ふえき(いつまでも変わらないこと)の作品”です。

この作品は、自らの人生を自らの力で切り拓いていくための心の在り方が散文詩の形で表現されています。

「道は、すべての人の前にひらかれている」の後に続く言葉は、我々の日常生活にあてはまることが多くあり、今の自分を見つめ将来に向かって前へと進んでいこうとする自分を鼓舞してくれます。そして同時に、自分があまければ戒めてくれます。「生きがいとしあわせとを、つかみあてるその鍵は、自分の心の姿勢のなかにだけしかない」の「自分の心の姿勢」とはどんなことを言っているのでしょうか？「わるいことをたしかにわるいとわかること」の「わるいこと」とは何でしょうか？「しなければならぬことこそを、まず行う人になりたい」の「しなければならぬこと」とは何のことでしょうか？



今の自分と対比させながら、この詩の一連一連をじっくりと読み深めてみてください。